

# 工事写真報告書

工事番号 平成 30 年度

工事名 前田様邸

工事箇所 屋根・外壁・その他 塗装工事一式

工事住所 北九州市 若松区 高須北

工期 着手 平成 年 月 日

竣工 平成 年 月 日

工事施工者 ベストホーム株式会社



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



## 屋根 洋風コンクリート瓦

セメント：骨材=1：3（セメント瓦は1：2）で作られており、新築当時は基材・スラリー層・アクリル塗装からなっています。

この瓦の施工の際は脆弱なスラリー層を除去し塗装を行わないと、剥離を起こしてきますので、下地処理がかなり大事になります。



## 屋根

### 施工手順

高圧洗浄（2回）…脆弱なスラリー層の除去

その後に下塗2回塗（屋根の下地再生補強）・中塗・上塗を行います。

※アンテナ撤去処分含む



## 屋根

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



屋根

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



屋根

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



屋根

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



軒天

経年劣化しております。

この部分は通気性の良い軒天専用の  
塗装をしていきます。



破風板

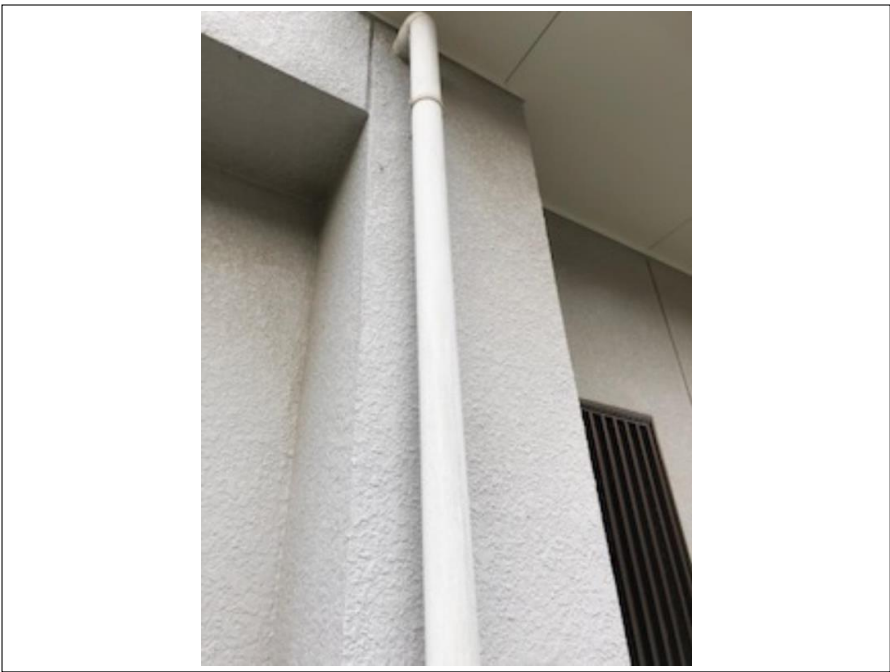
経年劣化しています。

劣化すると腐食、お住まいの痛みに  
つながりますので、下塗り・上塗り  
をおこないます。



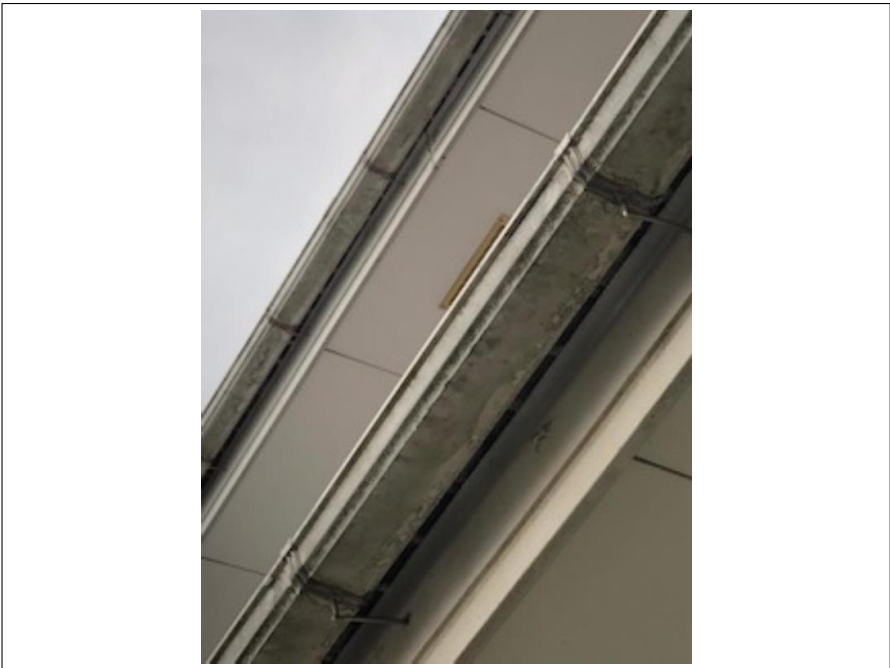
破風板

同上



**豎樋**

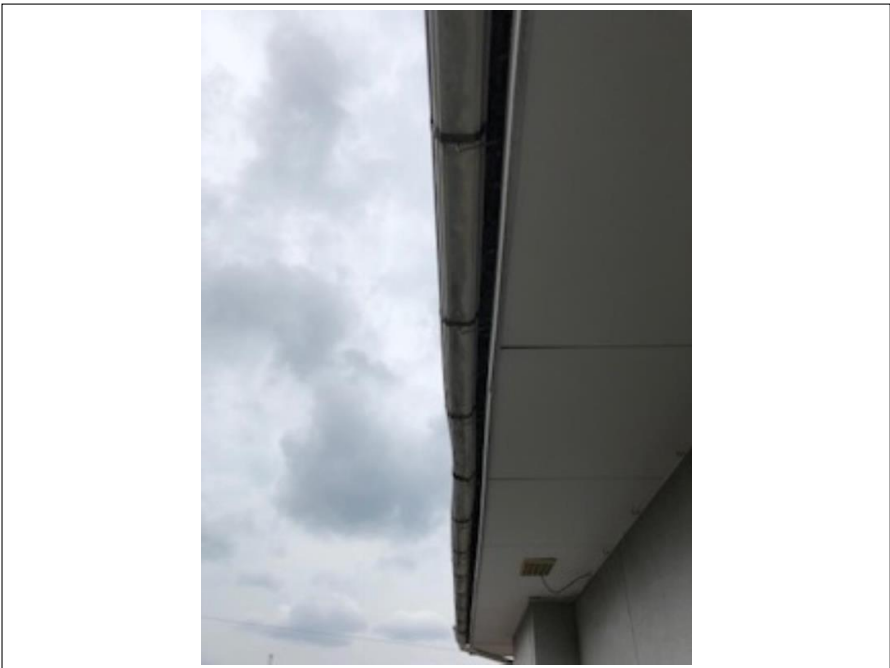
こちらは塩ビ素材になります。  
劣化すると割れが生じたりすることがありますので、塩ビ専用の下塗りをおこない塗装をしていきます。



**軒樋**

同上

※旧塗膜の剥離が見られます。このまま塗装をしても旧塗膜から剥がれる恐れがありますので、密着の悪い旧塗膜はケレンで除去し、塗装をおこないます。



**軒樋**

同上

※経年劣化で樋の変形も見られます。これ以上変形しないように早めの塗装をお勧め致します。



樋・ダクトカバー

同上

※一部使用していない箇所がありましたので、撤去して処分しておきます。



雨戸

この部分は鉄、スチール素材になります。劣化するとサビが発生してきますので塗装が必要です。



換気フード

対処方法

サビが発生しているうえに塗装をしてもすぐにサビが表面化してきますので、ケレン作業・サビ止め等の下地処理をおこない、塗装をしていく必要があります。



笠木

同上



基礎

アルカリ性のコンクリートは空気中の二酸化炭素や酸性雨と結合することによって徐々に中性化されます。

中性化されたコンクリートは表面にヒビが入るだけでなく、内部の鉄筋の腐食や膨張につながり構造物の性能低下につながりますので、シーリング等で補修をおこないます。



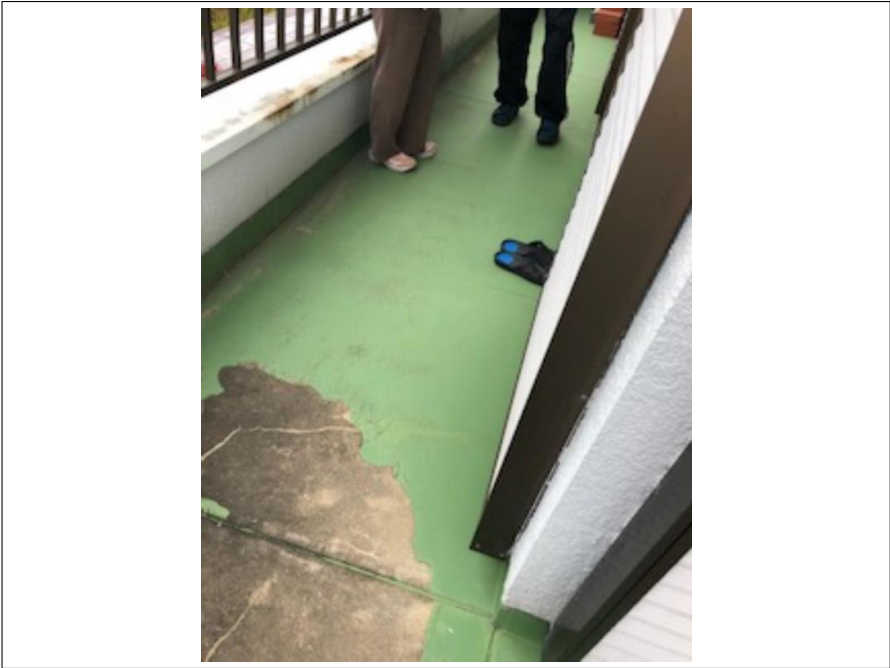
基礎

同上



ベランダ

経年劣化しています。  
劣化が進むと雨漏れの原因にもなりますので、雨漏れする前の保護塗装をお勧め致します。



ベランダ

同上  
※※旧塗膜の剥離が見られます。このまま塗装をしても旧塗膜から剥がれる恐れがありますので、密着の悪い旧塗膜はケレンで除去し、塗装をおこないます。



チョーキング現象

紫外線などにより塗膜の表面が劣化し、チョークの粉状のような状態になっています。  
この状態になると表面から水や湿気を吸い込んでしまい、外壁や中の躯体の痛みにつながりますので、早めの塗装をお勧めします。



**外壁 クラック部**

所々に見られます。  
この部分から雨水や湿気、炭酸ガス  
等が直接侵入し躯体・外壁の痛みや  
建物の寿命につながりますので、  
シーリングや下塗等で補修をおこな  
い塗装をしていきます。



**外壁 クラック部**

同上



**外壁 クラック部**

同上



外壁 クラック部

同上



外壁 クラック部

同上

作成者：戸高勇樹

劣化診断士

認定番号：13100230

Blank lines for additional information or notes.

**認定証明書**

**外装劣化診断士**

認定番号：13100230

氏名 戸高 勇樹 様

外装劣化診断士認定試験の結果、基準を満たし合格したことを証します。

平成25年11月10日

**外装劣化診断士 認定証**

認定番号 13100230

氏名 戸高 勇樹

生年月日 昭和19年12月28日

正会員 一般社団法人住宅保全推進協会

認定日 平成25年11月10日

一般社団法人住宅保全推進協会

